

〔質問数 33 問〕

〔答弁書提出期限 6 月 24 日 10 時〕

代表質問 (6 月 27 日) 要旨 柄沢議員・自民

1 知事の政治姿勢について

〔政策課〕

〔知事〕

- (1) 上杉景勝は、上杉謙信の「義」を重んずるという行動指針を為政の基本とし、これに直江兼続始め家臣が従った。謙信の義の心を引き継いで県政を運営して欲しいが、知事が理想とするリーダー像を伺うとともに、今後の県政をどのような考えで運営していくのか伺う。

〔前段：防災局、後段：県民生活・環境部〕

〔知事〕

- (2) 知事自身振り返ってみて、就任早々から次々と襲来した災害への対応についてどのように評価しているのか伺うとともに今後の災害に対しどのように備えていくのか知事の考えを伺う。加えて、中越大震災などの災害復興にどのように対応していくのか伺う。

〔福祉保健部〕

〔知事〕

- (3) 子育て世代や高齢者が、どこに住んでも安心して暮らせる地域環境を構築するために、産婦人科・小児科の診療体制の充実を始め、地域医療体制の整備やがん撲滅など予防医療の推進が必要であり、そのための最も重要な課題の医師と看護師等の確保、更には介護関連施策や難病関連施策、障害者関連施策の充実に特段の配慮を求めるが、知事の所見と今後の施策の推進について伺う。

〔教育委員会〕

〔知事〕

- (4) 著しいスピードで変化する今日の社会環境のもとで、いじめ・不登校の問題や低年齢化凶悪事件などに早急な対応が必要である。子どもの自殺防止対策やいじめ・不登校対策の徹底、発達障害児者への総合的な相談支援体制の拡充、障害児童生徒への特別支援教育の充実強化、児童・生徒の安全対策、学校耐震調査・改修等の早急な推進などハード・ソフトに渡る教育環境の充実が求められるが、これらのことについて知事の基本認識を伺う。

〔産業労働観光部〕

〔知事〕

- (5) 豊かな自然環境・エネルギー・技術力など本県の特性を活かし、本県経済の将来展望を切り開くためには、付加価値創造型産業の展開、地場産業の育成・振興を図るとともに、優良企業の誘致や観光産業振興策の充実強化、更には中心市街地の活性化の促進を図ることに特段の配慮を求めるものである。今後の商工業振興に対する知事の考えを伺う。

〔交通政策局〕

〔知事〕

- (6) 交通アクセスに恵まれた本県の優位性を活かし、更なる拠点性の向上と北東アジア広域圏の表玄関を目指すための課題として、空港の機能強化、港湾の整備並びに機能強化等が求められるが、このことに関する知事の基本認識と今後の対応について伺う。

〔交通政策局〕

〔知事〕

- (7) 佐渡観光に大きな影響を与える佐渡汽船の在り方について知事の考えを伺うとともに、佐渡汽船に対する県の立場について伺う。

〔産業労働観光部〕

〔知事〕

- (8) 佐渡汽船関連問題への対応としては、佐渡観光の振興を図ることが求められるが、ホスピタリティなど受入体制面などの課題が指摘されているが、今後どのように対応するのか知事の考えを伺う。

〔交通政策局〕

〔知事〕

- (9) 佐渡・新潟間を空路で結んでいる旭伸航空が撤退する予定であり、10月以降は佐渡への交通手段は佐渡汽船しかないという状況になるが、この状況を今後どのように打破するのか知事の考えを伺う。

〔交通政策局〕

〔知事〕

- (10) 今後の佐渡観光を左右するキーポイントになると期待されている羽田直行便実現のためにも進展の見られない佐渡空港の滑走路延長問題を一刻も早く進展させなければならないと考えるが、知事の所見と今後の対応について伺う。

〔交通政策局〕

〔知事〕

- (11) 並行在来線の問題に関して、年内に新潟県並行在来線対策協議会の組織を見直し、推進体制を強化するその目的及び並行在来線の安定経営確保について、知事の考えを伺う。

〔農林水産部〕

〔知事〕

- (12) 県内産業及び中山間地域のコミュニティ維持において重要な役割を果たしている農林水産業の振興のために、米価下落対応のための米政策の充実と徹底、圃場整備の推進、中山間地域振興対策として農業施策の充実と水産業や林業の振興、及び安全・安心な食料生産のための施策の充実等が求められるが、これらを今後どのように進めていくのか知事の考えを伺う。

〔農林水産部〕

〔知事〕

- (13) 5月に「新潟米の情報提供に関する検討会」が設置され、現在、消費者への情報提供のあり方やブランド強化に結びつく表示のあり方が検討されているが、この検討会にどのような議論を期待しているのか、知事の所見を伺う。

〔農林水産部〕

〔知事〕

- (14) コシヒカリと遜色なくおいしいと言われる他県産米が相当売れるようになってきたと聞いている。本年から県はコシヒカリを超える新品種の開発に着手しているが、新品種の目指す方向と今後の取組について伺う。

〔農林水産部〕

〔知事〕

(15) 世界的な食料危機が懸念され、米輸出国においても輸出制限が行われるなど、これまでの食料不足ならば輸入すればよいという状況にはない。食料危機を身近な問題として広く国民の意識を喚起し、食料自給率の向上を目指した施策を行わなければならないと考えるが、知事の認識を伺う。

〔総務管理部〕

〔知事〕

(16) 情報格差の是正としてブロードバンドの普及促進や携帯電話不感地域の解消等に向けた情報インフラの整備が求められるが、どのように対応していくのか知事の考えを伺う。

〔総務管理部〕

〔知事〕

(17) アナログ放送から地上デジタル放送への切り替えに伴い、現行のテレビ受信機では受信できなくなり、国は低所得者層への配慮として低価格の機器開発をメーカーに要請している。国の都合で放送形態を変える以上、国の責任で弱者対策を措置すべきと考えるが、知事の所見を伺う。

〔県民生活・環境部〕

〔知事〕

(18) 豊かな自然と安全で安心な環境を次世代へ引き継いで行く事は、我々人類に課せられた次世代への責務である。本県ではカーボン・オフセットなどの取り組みが始まっているが、知事は今後更に地球温暖化対策としてどのような施策を考えているのか伺う。

〔総務管理部まとめ県民生活・環境部、農林水産部協議〕

〔知事〕

(19) 地球温暖化防止・環境保全に対して中山間地域が果たしている役割を認識し、その振興を図ることが求められるが、知事はどのような考えで対応していくのか伺う。

〔土木部〕

〔知事〕

(20) 県民の命をつなぐ道路の整備と維持・補修の確保、また災害時の迅速な対応のために、地元へ貢献し、あらゆる地元産業と関連しながら地域社会に密着し、且つ本県産業に大きなウエイトを占める建設業の振興が求められるが、知事の所見を伺う。

〔土木部〕

〔土木部長〕

(21) 先頃、国交省は平成19年度上半期に発注した公共工事の入札において14パーセント、800件が不成立と発表したが、本県の入札状況と今後の対応としてどのような方策を考えていくのか伺う。

〔土木部〕

〔知事〕

(22) 建設業界は、原油価格高騰に関連し鋼材を始めとするあらゆる原材料と燃料の激しい値上がりにより、設計単価と調達時の単価との間に乖離が生じており非常に厳しい状況であると聞いているが、今後も更なる値上がりが予想される中で県は、どのように対応していくのか伺う。

〔土木部〕

〔知事〕

(23) 道路は県民生活にとって基本的な社会資本であると認識している。今後道路特定財源の一般財源化が国で議論されるが、道路整備のあり方について知事の考えを伺う。併せて、来年度以降の国における道路予算の仕組みは不透明であるが、県として道路整備及び維持・補修の予算確保についてどのように考えているのか伺う。

〔政策課〕

〔知事〕

(24) 道州制への移行は、区割り等ばかりが先行することなく、道州制の必要性や目的を示し、財源と権限の確保が十分に行われる必要がある。知事は道州制に賛成とのことであるが、道州制についての所見と今後の対応について伺う。

〔福祉保健部〕

〔知事〕

(25) 新潟水俣病の関係者は、県民の新潟水俣病に対する理解と偏見の払拭による地域住民との融和を望んでいると思うが、今年9月に制定を目指している条例の制定目的、基本理念及び制定の意義について知事の考えを伺う。

2 拉致問題について

〔国際課〕

〔知事〕

(1) このたび政府は、日朝実務者協議により、経済制裁措置の一部解除の方針を決めたが、拉致事件の完全解決という大前提からの「前進」には程遠く、「拉致事件の解決無くして、国交の回復無し」の方針のもと、引き続き厳しく拉致事件の解決を求めるべきであると考えているが、知事の所見を伺う。

〔交通政策局〕

〔知事〕

(2) 政府は、経済制裁措置の一部解除により、万景峰92号も民間の人的物資の輸送に限って新潟港への入港を認めるようであるが、今後、港湾の岸壁使用許可権限を有する責任者として、どのように対応するのか知事の考えを伺う。

3 後期高齢者医療制度について

〔福祉保健部〕

〔知事〕

国民皆保険を堅持し、持続可能な医療保険制度とするために創設された後期高齢者医療制度の創設趣旨は意義深いですが、国民への説明不足や年金からの天引きなどから不満が噴出したため、現在、政府が見直しを行っている。現行の後期高齢者医療制度についての知事の所見を伺う。

4 新型インフルエンザ対策について

〔福祉保健部、防災局協議〕

〔知事〕

ウイルス封じ込めのための初動体制始め行動計画の立案やワクチンの接種方法など新型インフルエンザへの対策は、まだしっかりと確立していない状況であると考えているが、知事の所見と今後の対応について伺う。

5 原油価格高騰対策について

〔政策課まとめ産業労働観光部、福祉保健部、農林水産部、交通政策局協議〕

〔前段：産業労働観光部長、後段：知事〕

原油価格の高騰や生活関連物資の値上がりの状況もあって、スタグフレーションに陥ることのないよう早急な対応が求められるが、原油価格高騰が県内経済に与える影響と今後の対応について知事に伺う。

6 原子力発電所の防災対策について

〔防災局〕

〔知事〕

地域住民の安全を迅速に確保するためには、地元をはじめとする関係機関が適切に対応することが重要であると考えているが、柏崎刈羽原子力発電所が被災した中越沖地震を教訓に、県の原子力災害に係る地域防災計画をどのように見直すのか知事の考えを伺う。

7 治安対策について

〔警察本部〕

〔警察本部長〕

- (1) 先頃、東京・秋葉原で発生した無差別殺傷事件を受けて、県警として繁華街等の街頭における犯罪の発生防止について、どのように取り組んでいるのか警察本部長に伺う。

〔警察本部〕

〔警察本部長〕

- (2) 北海道・洞爺湖サミット、県内では豊かな海づくり大会や新潟国体と全国注視の行事が続く中で、国際テロの未然防止に万全を期す必要があるが、繁華街等の「ソフトターゲット」の警戒警備を含む国際テロ防止対策の取り組みについて警察本部長に伺う。